



● こどもの森保育園開園式
町内初、民間の認可保育所が開園



元気よく歌を合唱する園児たち

4/1 社会福祉法人こどもの森福祉会が運営する「こども森保育園」が認可保育園に移行し、新たに開園しました。

「自然の中で五感を使った遊びで、感性豊かにはぐくむことを大切に」を保育方針に、0～5歳児の園児たち42人が通っています。

同保育園は、1986年に「1日をとおして安心して過ごせる保育園を」と、保護者や保育士によって共同保育園として開園。2017年にはNPO法人化、また、2022年には明石地区に構える園舎の老朽化により、旧三河内幼稚園に移転するとともに、木造の園舎を増築し認可を受けた「小規模保育園こどもの森」を開園しました。さらに、2025年には社会福祉法人となり、認可保育所として新たな一歩を踏み出しました。

開園式では野村佐千子園長が「この日を迎えるまでに本当に長い年月がかかりました。これからも子どもたちが成長していける、温かい保育園であり続けたい」と、かかわられた皆さんへの感謝と抱負を述べられました。その後、保護者からのお祝いの言葉に続いて在園児たちが「みんなのほいくえん」を元気よく歌い、みんなで開園を喜んでいました。



木の温もりがあふれる保育園舎

● 【旧尾藤家住宅】端午の節句展
男の子の誕生を祝う品々を展示



展示されている飾馬や馬具

4/3 旧尾藤家住宅（国指定重要文化財）において、同家で所蔵している飾馬や馬具などを展示する「端午の節句展」が開催されています。

11代当主の尾藤庄蔵が生まれた翌年の明治19（1886）年に新調された飾馬や同家の家紋が入ったのぼり旗のほか、別の部屋では五月人形やこいのぼりも展示されています。同展は6月1日（日）まで開催中です。

※ 午前9時～午後5時、水曜日休館、入館料必要

● 第32回滝の千年ツバキまつり
千年の息吹を感じる



多くの花を咲かせた滝の千年ツバキ

4/13 京都府天然記念物に指定されている「滝の千年ツバキ」の息吹を感じる「第32回滝の千年ツバキまつり」がちんさん前広場などで開催され、雨の降る天候でしたが町内外から多くの方が訪れました。

会場では恒例の千本づきから始まり、つきたてのおもちが振る舞われたほか、飲食・物販ブースが出店。滝の千年ツバキは多くの花を咲かせており、舞鶴市から訪れた方は「いつ見ても美しい」と話すなど、来訪者を魅了していました。

● 彩菜館春まつり
春の訪れを楽しむ



来場者でにぎわう会場

4/6 あつえ彩菜館（温江）において「彩菜館春まつり」が開催され、来場者らは春の訪れと地元の食を楽しみました。

春の陽気に包まれた会場には、大人気のいちご大福やさくらもちの販売のほか、温江そば愛好会による地元のそば粉を使った手打ちそば、キッチンカーなどが出店。そば食べたり買い物を楽しむ姿が見られ、無料で振舞われたいちごを食べた親子は「あまずっぱくておいしい」と笑顔で話してくれました。

● 阿蘇シーサイドピクニック
待っていました！ 阿蘇ピク



買い物を楽しむ来場者たち

4/20 今年初開催となる「阿蘇シーサイドピクニック」が阿蘇シーサイドパークで開催され、多くの来場者でにぎわいました。

天候が心配されましたが、会場には町内外から飲食・スイーツや物販など約30店舗が出店。来場者らは「開催を楽しみにしていた」と話すなど、お目当てのお店で買い物をしたり、芝生広場で飲食を楽しんだりなど、春のひとときを過ごしていました。なお、次回開催は9月28日（日）の予定です。

● 京都ハンナリーズ「与謝野町民 DAY」
プロのプレーに声援を送る



与謝野町民 DAY の告知

4/20 プロバスケットボールチーム「京都ハンナリーズ」のホームゲームにおいて「与謝野町民 DAY」が開催され、無料で招待された皆さんがプロの迫力を体感しました。

京都ハンナリーズとの協定により実現した初の与謝野町民 DAY。応援に駆け付けた町内のミスバスケットボールチームの選手や町民の皆さんは、目の前で繰り広げられるプレーに大きな歓声を上げていました。試合は皆さんの応援もあり、ハンナリーズが見事勝利を収めました。

Event Information

新緑を楽しむ「大江山一斉登山」



加悦双峰公園から山頂の千丈ヶ嶽をめざす参加者たち

- 日 時 5月25日（日）※ 雨天中止
- コース等 加悦双峰公園センターハウス前（午前10時）～千丈ヶ嶽・約1.7km・約1時間30分
※ このほかにも、宮津市（航空管制塔）、福知山市（北陵地域公民館・大江山グリーンロッジ）の3つの登山口があります
- 問・申 5月21日（水）までに、産業観光課（☎43-9012）へ。